Richell

〈取扱説明書〉

浴そう安心手すり 高さ調節付

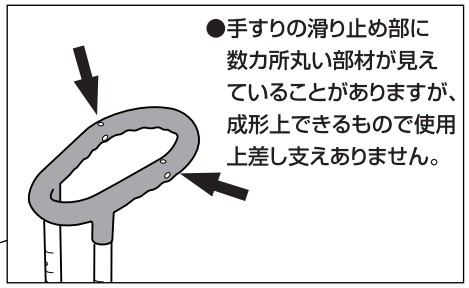
このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

用　途

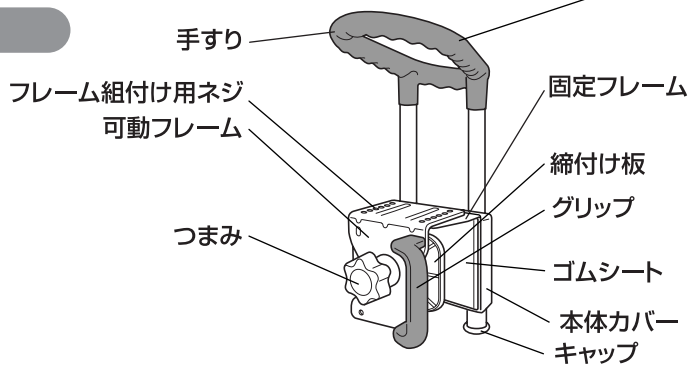
●本品は浴そうの出入りと浴そう内での姿勢保持の補助具としてお使いください。

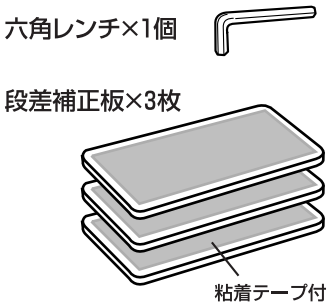
特　長

●体格や浴そう壁に合わせて手すりの高さが18～27cmの4段階調節できます。
●手すりはどの方向からでも手をかけやすく、両手で身体を支えやすい形状です。
●浴そう内グリップは身体の向きに応じて左右どちらでも取付けできます
●浴そう壁取付け部は、ゴムシート付きなので、傷や横ズレを防ぎます。



部品名





○記号の説明
この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠警告 … 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながる恐れのあるもの。
⚠注意 … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながる恐れのあるもの。
重要 … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招く恐れのあるもの。

使用上の注意

⚠警告

●使用前に本品を前後左右に揺らしてみて、浴そうにしっかりと取付けられているか、確認してください。
しっかり固定されていないと使用中に本品が外れ転倒する恐れがあります。
●使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者が付き添いの上使用してください。
●浴そうの手すりとして使う用途以外は絶対に使用しないでください。
●つぎのような場所は取付けが不安定になりますので、使用しないでください。本品が外れて転倒によるケガの原因や、浴そう壁が破損する場合があります。

● 浴そう壁の厚みが4.5cm未満、13cmを超える場合。
● 浴そう壁が弱く、本品を取付けたとき変形する場合。
● 浴そう内の浴そう壁取付け部分に曲面がある場合。

⚠注意

●浴そう壁に段差が付いている場合は必ず段差補正を行なってください。段差の補正を行わない場合や段差補正板が外れている場合、本品が外れて転倒によるけがの原因となったり浴そうを破損させる恐れがあります。
●浴そうの取付け面及び本品に水分や洗剤等が付いている場合は、本品が外れやすくなりますので、乾いた布などで拭いてから取付けてください。
●グリップが必ず浴そうの内側を向くように取付けてください。取付け方向が逆になると、しっかり固定できない恐れがあります。
●使用前に手すり及びグリップの取付けが確実に行なわれているか確認してください。
●石けんや洗剤が付着した手で取扱わないでください。手が滑ってケガの原因となります。

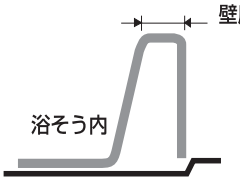
重要

●手すり及びグリップを乱暴にゆすったりしないでください。浴そうが損傷する場合があります。
●つまみを過度な力で締めないでください。浴そうが損傷する場合があります。
●固定フレーム・締付け板のゴムシートがはがれた状態になると取付け力が低下し、本品の滑りの原因となりますので早めに市販の耐水性、耐熱性強粘着両面テープに貼り替えてください。
●本品の改造はしないでください。また、部品の代用品は使用しないでください。
●直射日光に当てないでください。変形・変質の恐れがあります。
●火気に近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。

取付けできない浴そう

1 ポリ浴そうなど、浴そう外側のエプロン部を取外しできる浴そう

2 浴そう壁の厚みが4.5cm未満、13cmを超える浴そう



⚠注意

本品が浴そうから外れ転倒や、ケガの原因となったり、浴そうが破損することがあります。

3 据置式浴そう（浴そうが床面に置かれており、浴そうの前面がすべて見える浴そう）

取付けできない浴そうのポイント

- ●前面着脱式全エプロンタイプの浴そうである。
- ●上縁部に継ぎ目がある。
- ●洗い場下側に手の入る隙間がある。
- ●取外しのできるエプロンが前面一枚だけである。

左記の内容が該当する浴そうには本品を取付けないで下さい。
なお、詳しい判断がつきにくい場合は、現在お使いの浴そう製造メーカーまでお問い合わせ下さい。

段差補正板を使用することで取付けできる場合

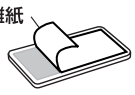
付属部品

段差補正板（16×6×厚さ0.5cm）×3枚

段差厚み	段差補正板必要枚数
0.1～0.5 cm	1枚
0.6～1.0cm	2枚
1.1～1.5 cm	3枚

重要

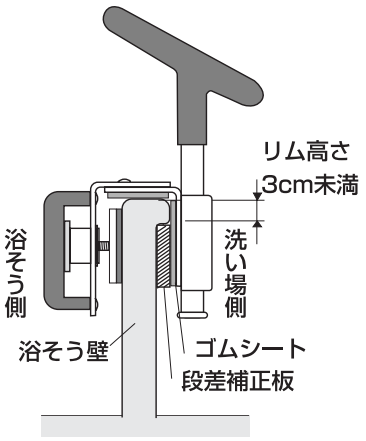
複数枚使用するときは両面テープのはく離紙をはがし、重ね貼りしてお使いください。



段差が15mm以下の場合

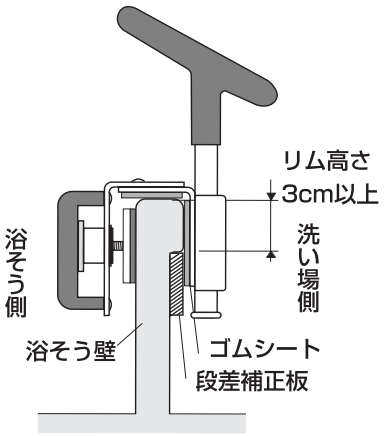
リム高さ3cm未満の時

浴そう手すり本体のゴムシート部下端に合わせた位置へ、段差補正板を貼付けます。



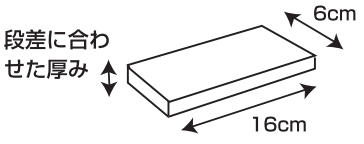
リム高さ3cm以上の時

リム下端に接する位置へ、段差補正板を貼付けます。



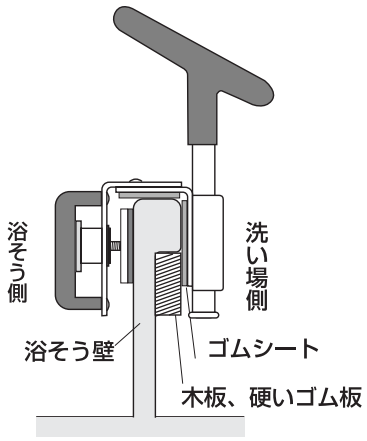
段差補正板では取付けできない場合

木板、または硬いゴム板を別途ご用意ください



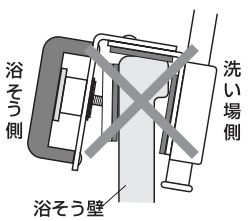
段差が16mm以上の場合

段差に合わせた厚みの平坦で無垢の木板または、硬いゴム板を別途ご用意いただき、取付けてください。



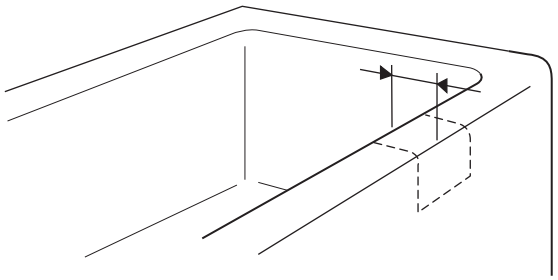
⚠注意

浴そうの段差を補正せずに取付けると本体が傾き大変危険です。



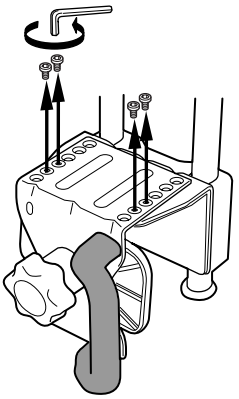
本品の取付け幅を調節する …本品を取付けできる浴そう壁の厚みは4.5～13cmです。

1 取付けたい場所の厚みを測ります。



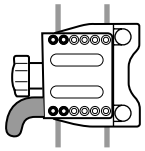
2 フレーム組付け用ネジを外す

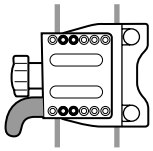
付属の六角レンチでフレーム組付け用ネジ4コを外してください。

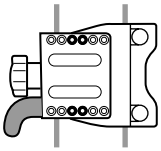


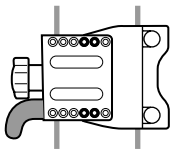
3 本品の取付け幅を壁の厚みに合わせる

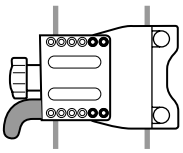
取付け幅は5段階に調節できます。図を参考に位置を決めます。


約4.5～7.0cmの場合


約7.1～8.5cmの場合

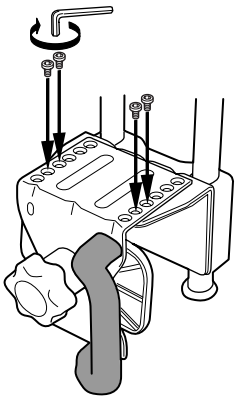

約8.6～10.0cmの場合


約10.1～11.5cmの場合


約11.6～13.0cmの場合

4 フレーム組付け用ネジを締める

付属の六角レンチでフレーム組付け用ネジ4コを入れてください。



⚠注意

● 4本のネジを軽く仮止めした後、最後に再度強く締め直してください。

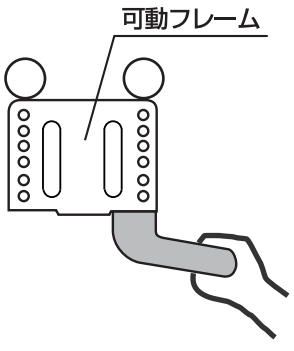
グリップの取付け位置を決める

グリップは本品の設置状況に合わせ左右どちらへでも取付けが可能です。手すりの取付け位置及びグリップの使用方向をよく確認してからグリップの組立てを行なってください。グリップの使用方法は 5 ページの(使用方法)グリップの使い方の使用例を参考にしてください。

⚠注意 ●出荷時は右へ取付けた状態です。

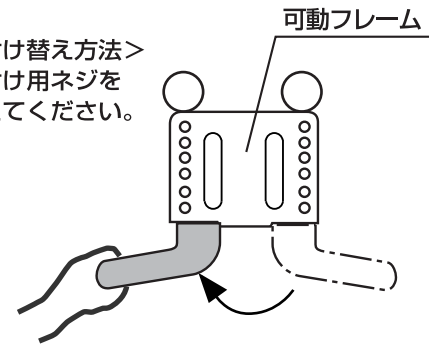
グリップを可動フレームの右位置に取付ける場合

●出荷時は右に取付けられているのでそのままご使用ください。



グリップを可動フレームの左位置に取付ける場合

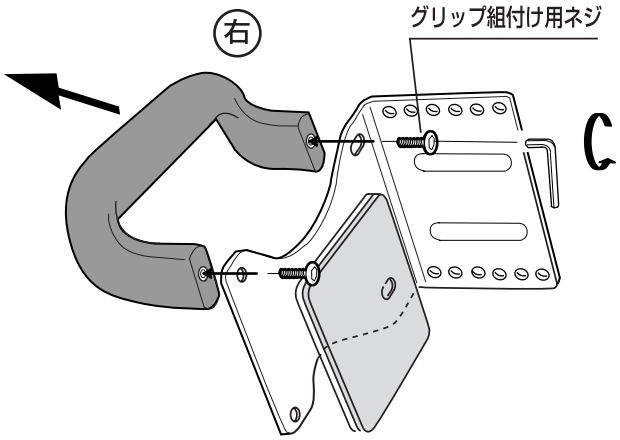
●4ページの<グリップの付け替え方法>を参考に、組付け用ネジを外し、付け替えてください。



グリップの付け替え方法

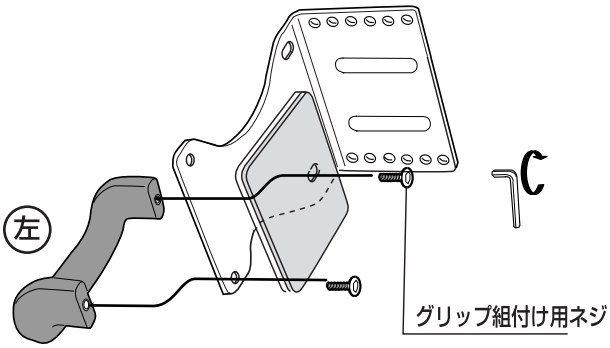
1 グリップ組付け用ネジを外す

付属の六角レンチでグリップ組付け用ネジを外します。



2 グリップ組付け用ネジを締める

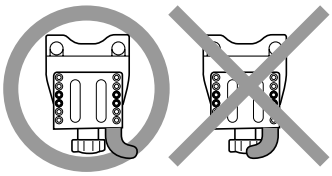
グリップの取付け方向を確認し、付属のグリップ組付け用ネジにてしっかりと締め付けてください。



⚠注意

●グリップ組付け用ネジは最後までしっかりと締めてください。
しっかり締めないと使用中にネジがゆるみ、グリップが外れ、転倒する恐れがあります。

●グリップ組付け方向に
注意してください。



本品を浴そうに取付ける

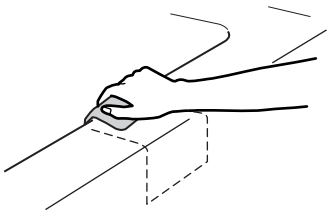
⚠注意

●石けんや洗剤が付着した手で取扱わないでください。手がすべってケガの原因となります。
●浴そうの外壁と内壁が平行に近い場所を選んでください。壁が湾曲している場所には取付けできません。

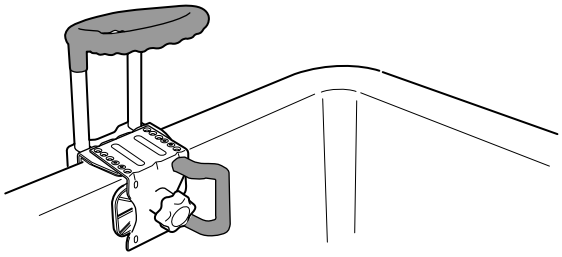
1 水分、洗剤等を拭き取る

⚠注意

●浴そうの取付面、本品に水分や洗剤等が付いている場合は十分な取付け力が得られません。乾いた布などで拭いてから取付けてください。



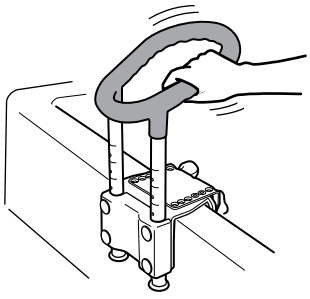
2 本品を浴そうに取付ける



手すりとグリップの向きが浴そうの内側になるようにセットし、つまみを回して固定します。

3 固定状態を確認する

本品を左右にゆすって、ぐらつきがなくなるまで締めます。



⚠警告

●浴そうの取付面及び本品が汚れているとしっかり固定できません。

⚠注意

●グリップが必ず浴そうの内側を向くように取付けてください。
取付け方向が逆になるとしっかり固定できません。

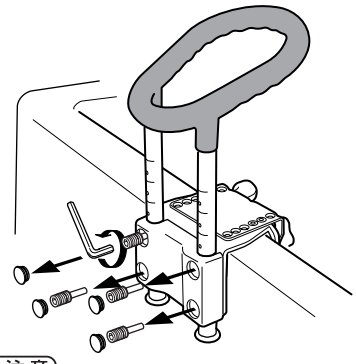
●つまみがしっかりと締められているか確認してください。
しっかり締めないと使用中につまみがゆるみ、グリップが外れ、転倒する恐れがあります。

手すり高さを調節する

…手すりの高さは浴そうから18～27cmの間で4段階調節できます。

1 手すり高さ調節用ネジを外す

キャップ4個を取外し、付属の6角レンチで
高さ調節用ネジを4本取外します。

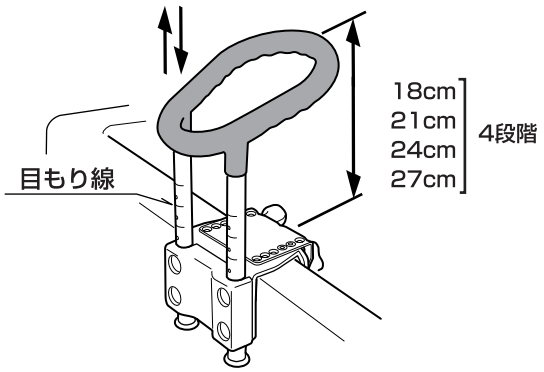


⚠注意

●キャップは外れ防止の為にきつくはめ込んであります。
取外しの際はキャップの外周部分にマイナスドライバー
などを差し込んで外してください。

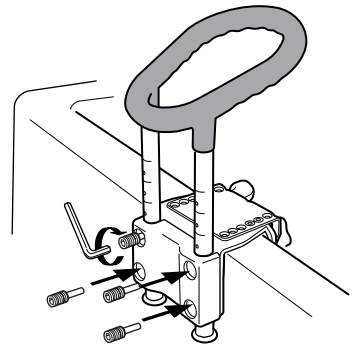
2 手すり高さを調節する

手すりのパイプ目もり線を目安に、使い易い高さを
選びます。



3 高さ調節ネジで手すりを固定する

高さ調節用ネジの先端がパイプの穴に入るように
して締め込みます。

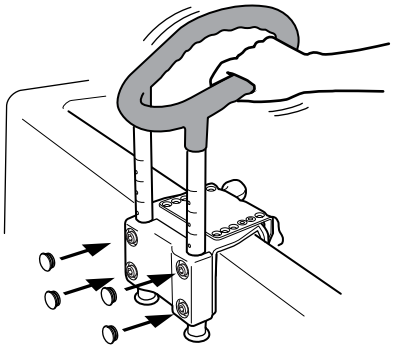


⚠注意

●手すり高さ調節用ネジは最後までしっかりと締めてください。
しっかり締めないと使用中にネジがゆるみ、手すりが外れ、
転倒する恐れがあります。

4 取付け状態を確認する

本品を左右にゆすって固定されていることを
確認した上で、キャップをはめ込みます。



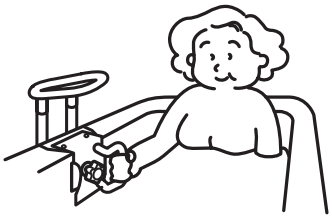
使用方法

…使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者が付き添いの上、使用してください。

●手すりの使い方

手すりにつかまりながら片足ずつゆっくりと浴そう
壁をまたいで出入りします。

●グリップの使い方



浴そう内で身体の安定を保ったり、浴そうから
上がる際に身体を引き起こすのに使います。

お手入れ

●中性洗剤を水またはぬるま湯でうすめ、柔らかい布かスポンジで洗った後、タオル等で水気を取り陰干ししてください。

⚠注意

●漂白剤やカビ取り剤は絶対に使用しないでください。本品の劣化やサビを発生させる恐れがあります。
●直射日光に当てないでください。色あせ、ひび割れの原因になります。

仕　様

品　名	浴そう安心手すり　高さ調節付き	
サイズ	幅 18×奥行23.5～29×高さ 40（cm）	
取付け対応幅	4.5～13（cm）5段階	
手すり有効高さ	18～27（cm）4段階	
材　質	手すり芯部、フレーム	：ステンレス（粉体塗装）
	固定ハンドルネジ、固定ハンドルスリーブ	：真ちゅう（クロムメッキ）
	ゴムシート	：エチレンプロピレンゴム
	つまみ、段差補正板	：ポリプロピレン
	本体カバー、締付け板	：ＡＢＳ樹脂
	手すり表面、グリップ表面、キャップ	：エラストマー
	グリップ芯部	：ポリアミド
重　量	3.4 kg	

○本品に関する修理対応はいたしておりません。交換部品についてのお問い合わせ、ご相談は下記でお受けいたします。
○製品の外観及び仕様は、品質向上のため　予告なく一部変更する場合があります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル
富山市水橋桜木136 〒939-0592　お客様相談室/TEL(076)478-2957（受付時間：土日、祝祭日を除く平日9:00～17:00）
http://www.richell.co.jp/

袋：PE

MADE IN CHINA　0404